

学ぶ巣



子ども支援員や学習ボランティアが子どもたちに様々な学びや経験、学ぶ楽しさをお届けします

これからまなぶーすを利用しようと考えている方に、活動の様子や学びをサポートする子ども支援員、学習ボランティアさんの声をお届けします。

【学ぶ巣の由来】

夏期講習中のある日、予約を間違えてきた子どもが一人いたので、机を増やし、少し窮屈な状態で皆さんに学習いただきました。学習ボランティアと1対1で熱心に勉強する様子を事務所から眺めていて、ふと“学ぶ巣”のようだなと思い、まなぶーすだよりの名前にしました。

- ★まなぶーすの登録者数 (8月31日現在)
中1:1名、中2:2名、中3:13名、中学生以上:2名 計:18名
- ★学習ボランティアの数
大学生23名、社会人10名 計:33名
- ★8月の夏期講習参加実績
中学生の参加のべ人数:109名
学習ボランティアの参加のべ人数:55名



夏期講習・勉強おつかれ！と称して、8月31日(月)野菜の日になんで“夏野菜カレー”を子ども4名と子ども支援員で作りました！ボランティアさんも食べに来てくれました。みんなの美味しい顔を掲載できないのが残念ですが、できあがったカレーがこちら↓↓
具材は玉ねぎ、ナス、かぼちゃ、トマト、ひき肉の甘口カレーゆでたまご付。隠し味に子ども支援員調合のスパイスと冷蔵庫に入っていたバナナチョコ。



【お知らせ】

9月24日～10月29日の火曜・木曜17:30～19:30の時間帯で中学2年生を対象に算数の復習教室を実施します。参加希望の方は子ども支援員または担当のケースワーカーにご相談ください。



夏期講習にご協力いただいた学習ボランティアの方にコメントをいただきました。

①氏名 ②所属 ③教えられる教科 ④まなぶーすの学習ボランティアに参加しようと思ったきっかけ ⑤夏期講習で子どもの学習支援をした感想 ⑥これからまなぶーすに参加する子どもたちにメッセージ

①Y. N ②社会人 ③英語

④退職し老親の介護をしておりましたが、なんとか介護もややおちついた状態となってきました。余裕時間にて何らかの形で再度社会とつながりを持ちたい、できれば社会貢献活動をしたと考えていましたところ、板橋区広報誌で「まなぶーす」の活動を知り応募致しました。

⑤自分が同じ年齢の頃を思い出しながら、学習を進めるようにしました。生徒さんそれぞれが、今までやってきた独自の学習法・考え方・ペースがあるので初対面時にはなかなかコミュニケーションが難しい場合もあり、ご本人に応じた「わかりやすい説明・良いヒント・どう理解してもらうか」といった支援の難しさを改めて感じました。でも、わかった時・問題が解決した時の「キラッ」とした目の輝きやその自信から意欲・取組姿勢がどんどん良くなるのを見せてもらいとっても嬉しかったです。

⑥受験シーズンまでにはまだまだ十分に時間があります。みんなでワイワイやりながら、学べば試験も受験も絶対大丈夫！一緒に楽しく勉強していきましょう！

①T. S ②社会人 ③数学・英語

④勉強が出来るようになりたい、と頑張っている中学生を、少しでもアシストしたい！、と思ったためです。

⑤生徒さんと数学の問題を解いていて、その解き方が分かった時の生徒さんの表情が、とても印象的でした。生徒さんの顔が、まさにパツと明るくなったんです。「面白い」の語源は、こういう事なんだろうな～、なんて後から思ったりもしました。

⑥一人でも多くの生徒さんに、このような「面白い体験」をアシストできたら、と思っています。よろしく願います。

①S. N ②早稲田大学3年生 ③数学・理科・英語

④元々ボランティアには興味があった。大学で教員免許取得のための講義を受けており、実際に子どもを教えられるのは良い機会だと思って応募した。

⑤最初はどのような子どもが来るのか、きちんとコミュニケーションを取る事ができるだろうかと不安に思っていたが、スタッフの方々のアドバイスもあり、何とか乗り越える事ができたと思う。子どもが「分かった」と言ってくれた時は本当に嬉しかったし、「分からない」と言われた時にどのように教えれば良いか考えるのもやりがいがあって面白かった。

⑥学習支援、と聞くと堅苦しく思うかもしれませんが、ボランティアの方々もスタッフの方々も優しいので、緊張する必要はありません。是非気軽に来てください。

※ボランティアの方の許可を得て原文ままで掲載しています。